

2018年10月号

衣類のお手入れ通信

料理の時短テクニックをまとめてご紹介。にんにくをレンジで数秒温めると皮がツルンとむけます。固ゆで卵を水の入ったグラスに入れてシャカシャカ振ると簡単に殻がむけます。さらにゆで卵を切るときは包丁にラップを巻くと切り口がきれいです。生クリームにジャムを加えると約1分で泡立ちます。ぜひお試しあれ！

【襟の黄ばみの本当の原因は？】

夏物の衣類をしまうこの時期になると、よくご相談を受けるのが襟元などの黄ばみについてです。「夏の間、一度着たら必ず洗濯機で洗っているのに襟首周辺が黄色くなっている。洗剤がよくないの？」という内容です。そもそも黄ばみの原因とされるのは塩分、乳酸、アミノ酸、尿素などが一般的に知られています。しかしこれらは水溶性のため、家庭用洗剤でも十分に除去することが可能です。ところが家庭用洗剤では落とすことのできないものがあります。それは皮脂です。皮脂は頭皮や鼻の頭、襟首のあたりから多く分泌される、肌を乾燥から守る分泌液です。これは、文字通り成分は油です。**水を使って洗う家庭洗濯では、油を完璧に洗い落とすことはできません。**

「皮脂を除去する！」という謳い文句の洗剤でも、皮脂は残ってしまうものなのです。洗濯後、衣類に残ってしまった皮脂がすぐに黄ばみとなって現れるわけではありません。数日か日を重ねるごとに酸化して徐々に黄色くなっていきます。ですから夏が過ぎたこの時期や、次のシーズンに着るときなどに「あれ？しっかり洗ったのに襟が黄ばんでいる！なぜ？」となるわけです。

そして、この皮脂が衣類に残ると黄ばみだけではなく不快な臭いがします。洗濯物の臭いの原因は主に雑菌と、皮脂などに含まれる脂肪酸です。雑菌は50℃以上のお湯に漬け込めば殺菌されて臭わなくなります。しかし、汗などに含まれるタンパク質は50℃以上のお湯にさらすと固まってしまいます。落とすきれなかった汚れが固まってしまうと臭いはさらに取れにくくなってしまい、逆効果です。このように家庭洗濯だけでは、黄ばみや臭いは完全に解決できません。ですが、私どもにお任せいただければ、**プロの技術で雑菌や酸化した脂肪酸もきれいに除去できます。**黄ばみや不快な臭いの心配もありませんので、安心しておまかせください。

定休日：日曜日・祝日 営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田1-6 TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博

愛知県愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村、津島市、集配致します。